

課題・指定図書制限について

2024年度の課題図書(感想文)・指定図書(感想文)貸出しています!できるだけ多くの児童生徒が利用できるよう、以下の決まりがありますのでご協力をお願いします。

- 【期間】7月1日～9月30日まで
- 【貸出冊数】課題図書・指定図書、各1冊
- 【貸出期間】1週間
- 【予約受付】課題図書・指定図書、各1冊



ピックアップ図書

心がそっと傾く

著:ナテジュ、訳:黒河星子
 何度読んでも泣ける。日韓累計80万部『花を見るように君を見る』で詩集ブームを巻き起こした著者による未発表新作詩集。
 BTS(防弾少年団)RMがInstagramに投稿した「あちら側とこちら側」収録。



図書館だより



問 南風原町立図書館 ☎889-6400

開館時間/10:00～19:00(土日17:00まで)

休館日/毎週火曜日、第4木曜日、祝日

8月 受入予定図書

都合により受入れが遅れる場合があります(詳しくは図書館まで)

- ★いつか、アジアの街角で / 中島京子、桜庭一樹、他
- ★まいまいつぶろ 御庭番耳目抄 / 村木嵐
- ★幸せへのセンサー / 吉本ばなな
- ★オタク用語辞典 大限界 / 編:小出祥子
- ★一冊でわかるカナダ史 / 細川道久
- ★るるぶ 徳島 鳴門 祖谷溪 / JTBパブリッシング
- ★はじめての海水魚飼育 / マリンアクアリスト編集部
- ★獣医師が考案したワンコの長生き腸活ごはん / 林美彩

電子図書館 ホームページ **いつでもどこでも読める電子図書館** 電子図書館 申し込みについて

学校応援隊 はえばる

ボランティアに協力いただける方は、問 南風原中央公民館 ☎889-0568 ぜひお電話ください。

南星中学校 2学年

令和6年6月6日

技術～防災について～



町役場防災担当 大嶺昭人さん

技術の授業で自然災害に役立つ防災グッズを開発するため、大嶺昭人さんから南風原町の防災についてお話していただきました。

「自助・共助・公助」では自助の部分がとても重要で、自分事として捉えて考えてほしいと生徒へ伝えていました。

津嘉山小学校 5学年

令和6年6月10日

疎開体験者講話



笑顔でお礼の言葉を聞く金城シズ子さん

疎開先で一番年上だったシズさんは、食事を作ったり洗濯をしたりみんなの世話をしたり、勉強はできなかったそうです。

戦後も津嘉山は焼け野原で勉強どころじゃなかった経験から「皆さんは、勉強して運動して遊んで、何でも出来るので頑張らましようね」と話していました。

南風原小学校 3学年

令和6年6月26日

カボチャ団子作り



おやどまりせつこ 親泊節子さん、ひらた みねこ 平田峯子さん

3年生は特産物の「カボチャ」を使って団子作りに挑戦しました。児童はボランティア講師のアドバイスをいただき、慣れない作業に戸惑いながらも上手にカボチャ団子を仕上げ、美味しくいただきました。

北丘小学校 5学年

令和6年6月19日

沖縄戦について知ろう



しもじ ふみこ 下地史彦さん

退職教諭の下地史彦さんをお招きし、沖縄戦の概要から現在の基地問題までをお話していただきました。

また、飛び安里が飛んだと言われている高津嘉山の地下に司令部があったことなど、町内の戦跡についてもとりあげていました。

最後に子どもたちへ今できることとして、本や映像、お話を聞いて沖縄戦について学ぶことと、伝えることが大切と話していました。

はえばる エコセンターだより

南風原町在住の方優先で、エコを身近に感じられる体験を毎月開催しています。申込みはエコセンターへ来店、または電話にて予約ください。※各講座の詳しい持ち物・注意事項は予約の際にお伝えします。

問 はえばるエコセンター ☎889-4425

「本と文房具」リユース0円マーケット

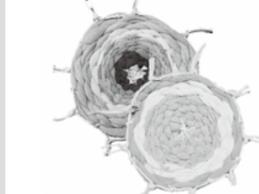
出品したい方はレジカゴまたは箱に入れエコセンターに預けてください。残った物は期間終了後に引き取りをお願いします。もらいたい方は何点でもご自由にどうぞ。



【日時】8月 1日(木) 10:00
 8月23日(金) 17:00
 【場所】はえばるエコセンター
 【料金】無料
 【定員】15人
 申し込み受付中。

Tシャツリメイクコースター

着なくなったTシャツでヒモを作り、手織りでコースターを作ります。Tシャツの模様や色で個性的なコースターが出来上がります。※ 持ち物はリメイクするTシャツ



【日時】8月9日(金)10:00～12:00
 【場所】はえばるエコセンター
 【料金】100円
 【定員】4人
 申し込み受付中。

川の観察会

川に住む生き物を探し観察をします。小学3年生以下は親子同伴をお願いします。

【講師】嶋津信彦氏(しまづ外来魚研究所)
 石神安弘氏(Natural Box株式会社)



【日時】8月13日(火)
 9:30～11:30
 【場所】国場川(イエローハット裏手)
 【料金】100円(保険料含む)
 【定員】15人程度まで
 申し込み受付中。

ミシンDAY

エコセンターのミシン2台を開放します。リメイクやお直しを自由に楽しんでください。(ミシン操作や縫い物を教える会ではありません。)



【日時】8月19日(月)～8月20日(火)
 10:00～16:00
 【場所】はえばるエコセンター
 【料金】無料
 申し込み受付中。

文化の泉 宝物

No.55

問 南風原文化センター ☎889・7399

陸軍病院壕の新たな活用

黄金森にある沖縄陸軍病院南風原壕(以下:病院壕)は、第二次世界大戦の戦争遺跡として、南風原町が1990年に日本で初めて文化財に指定しました。(※壕の公開に至るまでの取り組みは、広報6・7月号の文化の泉をご参照ください)

病院壕は、2007年に20号壕を一般公開して以来、ガイドの案内のもと、2013年から希望する団体で実施してきました。現在は、南風原文化センターの受付横に重さを再現したタルと天秤棒があり、重さの状況をイメージしながら、20号壕の見学へ向かうことができます。

① 飯上げ体験・飯上げとはご飯を各壕へ運ぶ作業のことです。飯上げ体験は、南風原平和ガイドの会の協力のもと、2013年から希望する団体で実施してきました。現在は、南風原文化センターの受付横に重さを再現したタルと天秤棒があり、重さの状況をイメージしながら、20号壕の見学へ向かうことができます。

② 壕内部の二オイの再現:病院壕には、壕内に充満していた「二オイ」に関する証言が多く残されています。その二オイを再現し、嗅いでいただくことで、実際の壕内の状況を深くイメージできると考え、実施しています。二オイは、ひめゆり学徒の方々や地元の方の協力を得て完成しました。壕内部の見学時に希望があれば体験することができます。

③ 屋外戦跡案内:黄金森に点在する



屋外戦跡案内の様子

戦跡の案内になります。黄金森には、「爆発で出来た穴」、「交通壕(日本軍の通路跡)」、「兵士を仮埋葬した地点」など壕内部以外にも見学可能な地点があり、それらを案内する内容になります。屋外戦跡案内は、20号壕の見学と比べて30分長く(約60分)、移動距離もあります。一方で、ガイドにゆつくりと病院壕に関する質問などを行うことができます。

(保久盛)